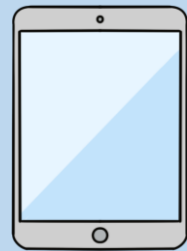


札幌北陵高校では、iPadによる 生徒1人1台端末を活用した 新たな学びを推進します!



今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でICTの活用が日常のものとなっており、これからの時代を生きる子供たちにとって、パソコンやタブレット端末は、筆記用具やノートと並ぶマストアイテムであり、社会を生き抜く力を育み、子供たちの可能性を広げるために必要不可欠なものとなっています。

北海道教育委員会は、道立高校においてBYOD(個人所有の端末を学校に持ち込んで利用する形態)による1人1台端末制度を令和4年度から実施することを決定し、各校においてその準備を進めています。

札幌北陵高校ではICTを活用した授業および探究活動を実施しております。また今年4月から高速大容量の通信ネットワークの利用が始まり、これまでの活動に加え、分散登校時における授業のライブ配信や北陵祭でのクラスMovieの発表など、校内生活のあらゆる場面でICTを活用した教育活動を実施しております。

これまで得られたノウハウをもとに、令和4年度入学生からiPadを活用した教育活動を推進し、学びの方法がさらに広がります。

今後、[本校が推奨するiPad端末を各家庭で購入していただき](#)、生徒1人1台端末の環境を整備していくこととしておりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

「1人1台端末」の活用により、このような学びが実現します



シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習



1人1人の習熟の程度等に応じた学習



インターネットを用いた情報収集、画像や動画等による記録



複数の意見・考えを議論して整理



1人1台端末を活用した家庭学習、オンライン授業



グループでの分担、協同による作品の制作

札幌北陵高校におけるICT活用の取り組み(一部紹介)

1年生対象のICTオリエンテーション

入学後、すぐにICTオリエンテーションを実施します。

このオリエンテーションでは、校内アクセスポイントへの接続や、授業や学校生活で使用するクラウドサービスへのログイン、設定、アプリの使い方、校内で使用する際のルールを、ICT担当の先生が説明します。



授業におけるICTの活用

現在、札幌北陵高校では生徒自身が所持している端末（スマートフォン）を学習活動で活用しております。端末は各教室に設置された無線アクセスポイントに接続し、先生の指示で端末を活用します。



事例1 英語表現Iの授業での活用事例

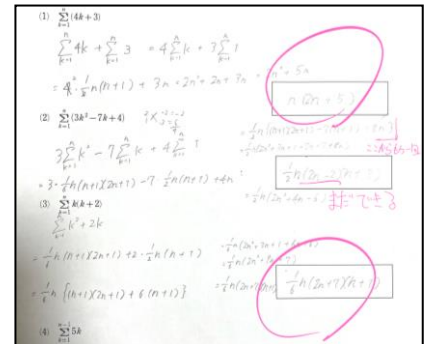
スクリプトを読み、賛成・反対の立場を明らかにした上で、グループで共有されたデジタルホワイトボード上にその理由を書いた付箋を貼っていきます。この授業では各自のスマートフォンの他に、学校で用意した端末を各グループ1台ずつ貸出して協同で作業する取り組みも行いました。



事例2 ICTを利用した課題の提出と添削・返却

生徒は配布された課題に取り組み、成果をスマートフォンで画像を提出します。先生はタブレット端末で確認・添削し、すぐに返却されます。生徒は返却された画像を見て問題を解き直し、再度添削を受けます。

(これらの事例は本校の一部の授業で実施しています)



探究活動におけるICTの活用

本校では総合的な探究の時間においてもICTを活用した探究活動を行っています。

グループ研究では、研究テーマに関する調査や資料の整理、発表で使用するスライドの作成といった一連の流れにおいてICTを活用しています。

(写真は過年度のもので)



今年度はさらに次の取り組みも行っています

オンライン授業(授業のライブ配信)

札幌北陵高校の先生方は全員 iPad を支給されています。
分散登校時においても学習の遅れが生じないように、全クラスの全ての授業をライブ配信し、自宅にいる生徒は各自のスマートフォンやタブレット端末で授業を受けました。また、分散登校期間中の講習についてもオンラインに切替えて実施しました。



北陵祭におけるICTの活用

北陵祭ではクラスで5分以内の動画を作成・提出し、北陵祭当日に各クラスに用意されたTVまたはプロジェクターで配信された動画を視聴しました。



儀式行事および保護者懇談会におけるICTの活用

北陵高校では入学式や卒業式のライブ配信、オンラインによる保護者懇談会や見学旅行説明会、保護者懇談の開催など、これまで学校に來校していただいて実施しておりました行事についてもオンラインで実施しました。(今後の感染状況に応じて変更する場合があります)



1人1台端末に関するQ&A

Q 全ての道立高校で同じ端末を導入するのですか？

A 導入する端末は道立高校ごとに異なります。札幌北陵高校では iPad を導入します。

Q 小中学校と同様、端末は学校から貸し出されるのですか？

A 本校では各自で端末を準備していただきます。

Q 事情により、端末を準備することができない場合はどうすればよいですか？

A 事情により学習に使用する端末を準備することができない場合は、貸出用端末を年単位で貸与する予定です。
基準については現在検討中です。入学手続きの際にご案内します。

Q iPadの中にも複数のモデルがありますが、どれを選べばいいのですか？

A 札幌北陵高校では、次のモデルを推奨します。
・ iPad (第6世代以降のもの)
・ iPad Air (第3世代以降のもの)
・ iPad Pro (第2世代以降のもの)

Q 現在iPadモデル以外の端末を持っています。それを使用できますか？

A iPadモデルの端末の準備をお願いします。

Q iPad以外のもので、用意するものはありますか？

A カバー型キーボードを用意してください。純正でなくてもよいです。スタイラスペンは任意にしています。必要があれば各自ご購入ください。

Q 学校で充電はできますか？また、端末は毎日持ってくるのですか？

A 校内での充電は禁止です。家庭で充電して、端末は毎日持ってきてください。

Q 通信料は誰が負担するのですか？

A 学校の回線を使用した場合は学校が負担します。それ以外は家庭でご負担ください。

Q 購入した端末に保険はかけておいた方がよいでしょうか。

A 故障や破損の恐れがありますので、各家庭において端末に保険をかけていただきますよう、よろしくご願ひいたします。なお、保険に関しては札幌北陵高校からは斡旋いたしません。

Q 端末の購入方法について教えてください。

A 札幌北陵高校では販売業者の斡旋はいたしません。入学式までの間に各自で購入してください。Apple公式サイトや他のWebサイト、家電量販店、携帯電話のキャリアショップで購入できます。詳しくは入学手続き時にご案内します。

このことに関するお問い合わせ先
北海道札幌北陵高等学校
Tel (011)772-3051